# リとにゆーす

図書館の情報を 携帯でチェック!!



No. 79 2019.4.1

編集·発行 岡山理科大学図書館 〒700-0005 岡山市北区理大町1-1 http://www.lib.ous.ac.jp

#### 2019図書館主催イベント

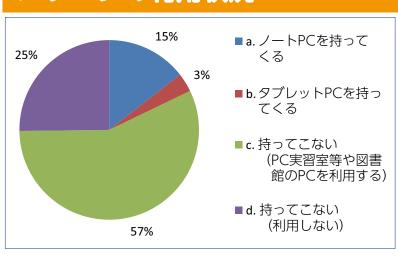
開催時期	イベント名	内容
4月中旬~下旬	図書館ミニツアー(岡山)	図書館内を案内しながら、図書館の使い方を説明します。
5月中旬	SciFinder 利用説明会(岡山)	化学系データベースの利用者登録および利用方法の 説明。
5月24日(金) 15:00~	情報リテラシー基礎編(今治)	資料の種類、理大の蔵書検索、他機関の蔵書検索、 文献の取り寄せなど。
5月31日(金) 15:00~	情報リテラシー応用編 (今治)	学術情報の変遷・トレンド、データベースについて、 データベースの検索方法など。
6月17日(月) 16:45~	ライティングワークショップセミナー (今治)	レポートの書き方の説明会。
7月上旬	Web of Science 利用者説明会(岡山)	全分野を対象としたデータベースの利用方法の説明。
8月24日(土) 8月25日(日)	サマー・スタディ(岡山)	小・中学生の勉強会・自由研究他。 学生ボランティアを募集します。
11月(大学祭)	ドクショル講演会 (岡山)	科学的トッピックの講演会です。
12月22日(日)	プレ・クリスマス・スタディ(岡山)	小・中学生の勉強会。学生ボランティアを募集します。

開催時期が近づいたら詳細を掲示・e-mail 等でお知らせします。

#### 新入生向けの図書館イベントについて

岡山キャンパスで行われる図書館ミニツアーと、今治キャンパスで行われる情報リテラシー基礎編/応用編、ライティングワークショップセミナーは、新入生向けのイベントです。大学で勉強する上で、図書館は重要なツールです。その使い方を身につけるために開かれるイベントなので、是非参加してください。特に、今治で行われるものは、全員参加のものですので、注意してください。

### パソコンの利用状況



左は、岡山キャンパスで「大学には自分のPC等を持ってきて利用しますか」とのアンケートを行った結果です。20%弱が自分のPCを持ってきて利用し、60%弱がPCの実習室や図書館のPCを利用しているようです。

岡山キャンパスでは、開放されている PC 実習室と図書館で PC が利用できます。今治キャンパスでは、図書館で PC を利用できます。(今治キャンパスでの PC 実習室の利用については、教学・学生支援課にご相談ください。)

## グローバル人材育成データベース

グローバル人材育成データベースは、時事英語や英語ディベート力の養成のためのコンテンツ、自学自習コ ンテンツより構成された、データベースパッケージです。例えば英語の新聞記事を読んだり、議論したりして 思考能力や分析力を高めることができます。基礎英語や専門英語の補助教材となるもので、以下の b~dの3 つのコンテンツから構成されます。





## 本質を見極める

#### 副学長 平野 博之



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。岡 山理科大学へようこそ!

皆さんはいま、これから始まる大学生活への期待と 不安を感じながら毎日を過ごされていることと思いま す。大学生活においていろんな経験をして成長をして いただきたいのはもちろんですが、やはり何よりも重 要なことは勉学であることは言うまでもありません。 講義の前にはしっかりと準備をし、講義では理解に努 め、講義の後は内容を整理する、この積み重ねが大事 です。こうした習慣を身につけることで、自分なりの 学習スタイルも確立されていきます。その際、大いに 利用してもらいたいのが図書館です。ただ図書館は、 静粛なイメージで近寄り難いと思う人もいるかもしれ ません。しかし、最近は図書館も大きく変わり、その 役割も見直されてきています。つまり、従来の閲覧席 や書架のほかに、ラーニングコモンズ、グループ学習 室、パソコンデスクなどが整備されており、私が学生 であった頃には想像もできないほどいろんな改善がな され、恵まれた環境にあります。また利用できる資料 も、いわゆる図書とよばれる紙媒体だけでなく、電子 図書や音声データなどもあります。そして必要な情報 は図書館を通して世界中から入手できます。ただ考え 方を変えると情報過多に陥ることもありますので、多 くの情報の中から、いかに効率よく情報を整理して本 質を理解するかということも重要になります。

私の専門は化学工学という分野ですが、その中に次元解析という考え方があります。たとえば、50cmと100cmの2つの物差しがあるとします。その「真ん中」は、それぞれ25cmと50cmという目盛りであり数値としては異なります。しかしながら、「真ん中」という

意味においては等価です。そこで、どんな物差しでも、 その目盛りを最大目盛りで除して考えると、左端は0、

「真ん中」は0.5、そして右端は1となり、唯一の物差しになります。そして何より大事なことは、単位は無くなって無次元となり一般化できること、このことこそが物事の本質に繋がる考え方なのです。あとは必要に応じて、0、0.5、1という無次元の数値に50cmや100cmという最大目盛りを掛ければ、左端、「真ん中」、右端の目盛りとなる数値を単位とともに得ることができるのです。このことは何も、工学の世界だけにとどまりません。以前私は「りとにゅーす57号」(http://www.lib.ous.ac.jp/ritonews.html)で生き物の寿命についての本質を扱った本「ゾウの時間ネズミの時間:サイズの生物学」を紹介しました。ゾウとネズミ、サイズは異なりますが、寿命にも本質があることを紹介した本です。

このように、きっとどのような分野においても物事を深く理解していくと、本質と、サイズなどのそれ以外の見掛けのものに分けられるというような、哲学的な考え方に行き着くのだと思います。こうした考え方を身につけるためにも、多くの図書に出合うことが大切です。古の時代から図書には知識や情報のみならず、それをいかにわかりやすく伝えるかという著者が苦悩しながらも辿り着いた想いが込められています。つまり図書に出合うということは、そうした著者と時空を超えて対話するということなのです。

皆さん、多くの図書に出合い、著者と真剣に対話して、物事を感じ取る力、気づく力を磨いて本質を見極めることができるよう、図書館を利用してください。

## ドクショル講演会(第5回)



2018年11月24日ドクショル講演会が、45名の参加者を得て行われました。

「もしも酸素原子が宇宙の歴史を語ったら」をテーマに、石坂千春先生(大阪市立科学館主任学芸員)を講師に迎え、宇宙の歴史に関する講演がありました。酸素原子を縦軸に、いつどのように酸素原子は誕生したか、銀河の誕生、太陽の誕生、地球の誕生、生命の誕生そして人類の誕生について語られました。概要は図書館ホームページ  $\rightarrow$  図書館について  $\rightarrow$  イベント記録  $\rightarrow$  ドクショル講演会でご覧いただけます。

(http://www.lib.ous.ac.jp/event/kiroku.html)

# プレ・**クリスマス・スタディ 2018**



2018年12月23日(日)、岡山理科大学 A1号館 4F 図書館で、小・中学生を対象に、プレ・クリス マス・スタディが開催されました。参加者は、

参加者:65名

(小学生60名、保育園·幼稚園1名、中学生4名)

●大学生:26名

(学生ボランティア10名、留学生5名、児童文 化部11名)

教職員:9名

と、昨年の倍以上の参加がありました。読み聞かせ、 クイズ、ゲーム、2学期の復習、留学生との交流、 恐竜学博物館の見学、工作、科学実験と盛りだく さんのメニューを皆さん楽しんだようです。

## ベストリーダー大賞表彰式2018(第12回

2019年1月16日(水)12:45~、ベストリー ダー大賞表彰式を、岡山理科大学 A1号館 4階グ ループ学習室にて開催しました。

当日は、欠席者4名を除く受賞者5名が参加し、 榊原道夫図書館長より、表彰状と副賞の図書カー ドが授与されました。

ベストリーダー賞は、今回で12回目を迎え、一 区切りとなるため、残念ながら今回を最終回とす ることとなりました。



# ドクショル講演会(第6回)



表彰式の様子。右が橋本さん。

2019年1月10日(木)ドクショル講演会が、 19名の参加者を得て行われました。

2018年10月30日に、岡山県立図書館と本学初 等教育学科3年橋本力さんが、「地方創生レファレ ンス大賞 | の審査員会特別賞を受賞しました。そ れを記念して、橋本さんが県立図書館のレファレ ンスを利用したことをきっかけに、この賞を受賞 するまでの経緯を、ドクショル講演会の形で、報 告していただきました。

また、岡山県立図書館の佐藤賢二さんより県立 図書館の紹介と利用方法についての説明をしてい ただきました。